

広	報	Φ
な	か	い

おもな内容

中井誕生 100周年記念事業 ~
ペットボトルの分別収集



節分の豆まき おにはそと! ふくはうち!

2月3日の節分を前にした1日(金)、井ノ口保育園では園児たちが豆まきを行いました。同所で行われる豆まきは今年で最後。来年からは、4月に新築移転する予定の新しい園舎で行われます。

3
2008.MAR



もも とせ きずな
百年の絆でつくるなかいまち

中井誕生100周年

平成20年4月1日、中井町は中井誕生100周年（同年12月1日には町制施行50周年）を迎えます。

この大きな節目の年を迎えるにあたり、町では、「百年の絆でつくるなかいまち」をスローガンに掲げ、「中井誕生100周年記念事業」を町民の皆さんの記憶に残り、未来の町の発展につなげていきたいと考えています。記念事業として、次のようなイベントの開催を予定していますので、皆さん是非ご参加ください。

中井誕生100周年記念事業(予定)

開催時期(1)	イベント名	会場
平成20年		
4月2日(水)～6日(日)	中井さくら祭り	中井中央公園
5月中旬	第1回「なかいの歩み」写真展	農村環境改善センター
5月24日(土)～25日(日)	竹灯籠の夕べ	厳島湿生公園
7月29日(火)	健康づくり講演会(2)	農村環境改善センター
8月26日(火)	夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会	中井中央公園
10月5日(日)	(仮称)町民スポーツフェスティバル	中井中央公園
10月8日(水)～9日(木)	国際交流フードフェスティバル(3)	中井中学校
10月19日(日)	美・緑なかいフェスティバル08	中井中央公園
10月25日(土)	親子ふれあい活動	中村小学校
11月上旬	郷土資料館特別展(4)	郷土資料館
11月中旬	つくってあそぼ(5)	中井中学校体育館
11月中旬	第2回「なかいの歩み」写真展	農村環境改善センター
11月中旬	「中井の風景」写真展	農村環境改善センター
12月7日(日)	中井誕生100周年記念式典	中井中学校体育館
平成21年		
2月中旬	史跡・景勝めぐり	中井町内
3月8日(日)	健康マラソン大会(6)	中井中央公園

このほか、100周年を記念して、次の事業を行います。

井ノ口保育園新園舎開園(4月1日)
子育て支援センター開設(4月1日)
100周年記念切手発行
町勢要覧発行
「中井音頭パレード曲」制作
井ノ口小学校「ピオトープ」制作

- (1) 開催時期は都合により変更することがあります。詳細は、事業ごとに広報やホームページでお知らせします。
- (2) 日野原重明氏(ピースハウス病院理事長)による講演会。
- (3) 中井町在住の外国人と、食をとおして交流を深めます。
- (4) 100年前の中井の様子を再現します。
- (5) NHK教育テレビ「つくってあそぼ」から“ワクワクさん”を講師に招き、親子で工作や歌を歌います。
- (6) 一緒に走るマラソンランナーを招待します。

現在募集中!!

募集①

提案・地域事業

町内在住、または在勤の者で組織する団体が、自主的に企画し実施する「中井誕生100周年を記念する事業」を募集しています。

記念事業として採用された事業に対し、原則として事業費の2分の1(上限20万円)を補助します。

募集期間を延長して、随時受け付けています。

募集②

懐かしい中井の写真



昔の町の風景や生活の様子などの写真を募集しています。写真からパネルを作成し、5月、11月に「なかいの歩み」写真展を開催します。

募集③

中井の風景写真



写真コンクール(賞金あり)応募締切 6月30日(月) 11月に「中井の風景」写真展を開催するほか、記念切手・絵はがきのデザイン画として使用します。

詳しい募集内容は、広報なかい平成19年12月号または町のホームページをご覧ください、下記の問い合わせ先までお問い合わせください。

シンボルマークをご活用ください

町では、中井誕生100周年を祝うため、町民の皆さんにも積極的にシンボルマークを活用していただきたいと考えています。希望される方(個人・団体・企業など)は下記の問い合わせ先までお問い合わせください。



(使用例)

- ・自治会の回覧文書
- ・名刺 など

100周年記念事業の 問い合わせ先

中井誕生100周年記念事業実行委員会事務局
企画課 企画調整班
☎ 81-1112
FAX 81-1443
E-mail kikaku@town.nakai.kanagawa.jp
URL <http://www.town.nakai.kanagawa.jp/>

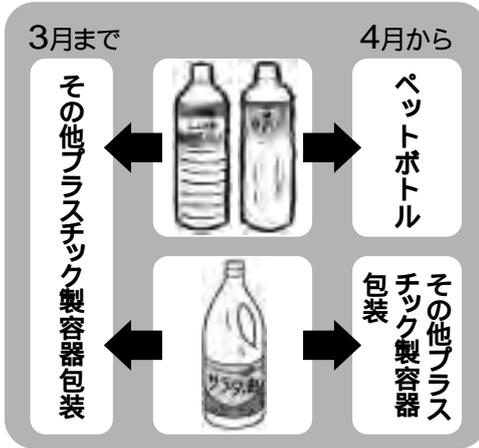
中井100年のあゆみ

明治19年	五分一村が井ノ口村に編入
22年	比奈窪村、松本村、岩倉村、雑色村、鴨沢村、古怒田村、半分形村、田中村、遠藤村、北田村、久所村、藤沢村、境村、境別所村が合併し、中村になる
41年 4月	中井村誕生 (中村と井ノ口村が合併)
昭和33年 4月	中井村誕生50周年
12月	中井町誕生 (中井村から単独町制施行)
54年 10月	役場庁舎完成
56年 4月	秦野中井インターチェンジ開通
63年 6月	グリーンテクなかい開発着手
平成元年 4月	秦野二宮線(新県道)全線開通
10年 4月	中井中央公園一部開園
10月	かながわ・ゆめ国体開催
20年 4月	中井誕生100周年 ←
12月	町制施行50周年

平成20年4月から

プラスチック容器の 分別区分が一部変わります

平成20年4月から、次のプラスチック容器の分別区分が、『その他プラスチック製容器包装』から『ペットボトル』へ変更になります。

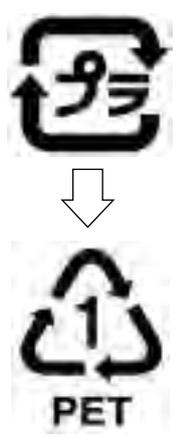


分別区分が変更になるプラスチック容器

しょうゆ加工品(めんつゆ、ポン酢、すき焼きのたれ等)
食酢(米酢、リンゴ酢、ぶどう酢等)
調味酢(すし酢、甘酢、三杯酢等)
その他(みりん風調味料等)

ごみ出しの際には、ご注意ください

4月から『ペットボトル』の対象となる容器に表示されている識別マークが、順次変更されます。識別マークが変更されていない容器でも、上記に該当するものは、4月からは『ペットボトル』として出してください。



食用油やシャンプーのボトル容器は、簡易な洗浄で内容物や臭いを除去できないので、従来どおり『その他プラスチック製容器包装』として出してください。

問合せ
防災環境課 環境班
☎(81) 1115

3月1日～7日

春季全国火災予防運動 『火は見てるあなたが離れるその時を』



しょうた 消太
(全国消防イメージキャラクター)

足柄消防組合管内の平成19年中の火災件数は37件で、前年と比較して8件減少しました。

しかし、依然として建物火災は多く、約45%に当たる16件が建物火災でした。火災の原因については、建物火災16件中、放火によるものとたばこによるもので50%を占め、顕著な火災原因となっています。

また、放火による火災件数は9件と、平成19年中の火災原因第1位となっています。

建物火災による死者は、全国で毎年1500人を超えています。死因については、一酸化炭素中毒や窒息が大半の原因であることから、皆さんの自宅に住宅用火災警報器を早期に設置しましょう。

住宅防火・いのちを守る
7つのポイント

3つの習慣・4つの対策

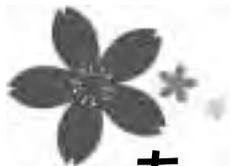
3つの習慣
寝たばこは、絶対やめる。
ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

4つの対策
逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。

寝具、衣類およびカーテンからの火災を防ぐために、防炎品を使用する。
火災を小さいうちに消すために、住宅用火災警報器等を設置する。

お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

問合せ
足柄消防組合 予防課
☎(74) 6663



もうすぐ入学

子どもを交通事故から守りましょう

あと一月で、入学式の季節がやってきます。新1年生は道路の一人歩きもまだ不慣れです。毎日通う学校までの道路にも危険がいっぱいあります。

子どもを交通事故から守るためには、子どもに交通ルールの大切さを教え、子ども自身が正しい交通ルールを身につけることが重要です。お子さんと一緒に通学路などの身近な道路を歩き、子どもの目線に立って、どんな危険があるか、どうしたら安全かをその場で教えてあげてください。



飛び出し注意

小学生の交通事故の特徴として、飛び出しによる事故が多いことが挙げられます。子どもは道路に飛び出すことが危険だと認識していても、おしゃべりや遊びなど興味のあるものに注意が向くと、周りのものが目に入らなくなったり、自分がいる場所を忘れ、突然動きだしたりしてしまつてことがあります。



安全な道路の渡り方

渡る前に車が来ないかよく見よう。車はすぐには止まれません。道路には絶対に飛び出さず、道路を渡るときは「止まる」「見る」「確かめる」を必ず行いましょう。

また、車は子どもの想像よりも早いです。時速40キロの車は1秒間に約11メートルも進みます。近づいてくる車がある時は、急がずに通り過ぎるまで待ちましょう。

近くに車がないところで渡ろう

飛び出しの次に多い事故原因が、車の直前・直後の横断です。止まっている車の近くで渡ると、その車が邪魔になつて、走ってくる車がよく見えません。ドライバーからも歩行者がよく見えなく危険です。

道路を渡るとき、近くに信号機や横断歩道がある場合は、必ずそこまで行って渡りましょう。また、近くに信号機や横断歩道がない場合は、見通しの良いところから必ず周りをよく見て安全を確認してから渡りましょう。



青信号でも周りの車をよく見よう。交差点では、青信号になつても曲がってくる車があります。

信号が青になつても必ず周りを見て、車が止まっていることを確認してから渡りましょう。また、渡っている途中も車が近づいてこないか気をつけましょう。

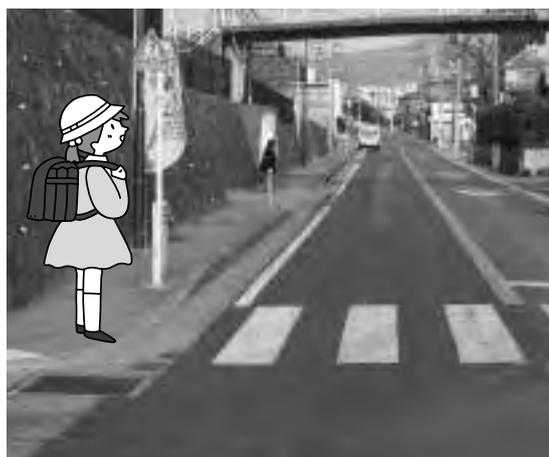


子どものお手本に

子どもは大人の行動をよく見ています。大人が危険な行動をとれば、子どもはまねをします。日頃から交通ルールを守り、安全な行動を心掛け、子どものお手本になるように努めましょう。

ドライバーのみなさんへ

横断歩道を渡るつとにいる人を発見した時は、その人が自分の家族だったらと考えてみましょう。もし、自分の子どもだったら、車を止めて安全に横断歩道を渡らせてあげますよね？他の方にも同じことをしてみましょう。人にやさしい運転を心掛けましょう。



中学生と給食交流

1月24日(木)、尾上町長が中井中学校を訪問し、今年で給食が最後となる3年生の生徒と一緒に机を囲み、給食を楽しみました。

この日は、学校給食週間の初日であつたため、特別メニューが組まれていて、3年生からの希望が多かつたおかずなどで献立が構成されていきました。給食を食べながら、町長は「今の給食はおいしいね。」と、町



長の子ども時代の食事情などを話し、生徒たちと会話を楽しんでいました。

また、昼食後に、町長は高校受験と卒業式を控えている生徒たちに、「朝ごはん」と給食をしつかり食べて栄養を取り、体調を整えてください。そして、希望の高校に入り、やがて立派に社会に羽ばたいてください。」とエールを送りました。

中学生が職業体験

2月1日(金)、中井中学校の1・2年生161名が、一日職業体験を行いました。

この職業体験は、町内企業や福祉施設など28事業所の協力で行われ、生徒たちは自分が体験してみたい事業所を選び、一日社会人として、働く楽しさ・大変さを肌で感じていました。



湘南乳販株式会社で、商品の仕分け作業に取り組む生徒たち

防犯講演会

2月9日(土)井ノ口公民館で、防犯講演会が開催されました。

講演会では、神奈川県くらし安全指導員の鳥海善春氏が、「オレオレ詐欺」「ATM還付金詐欺」「悪質訪問販売」の具体的な手口を寸劇で実演されました。続いて、松田警察署生活安全課の須藤正憲氏が、中井町内の犯罪について講演されました。



ATM還付金詐欺の実演

中井町の犯罪発生件数は、近年減少してきていますが、犯罪ゼロになつたわけではなく、特に空き巣の被害が昨年は12件あり、松田署管内では南足柄市と並び最も多くなっています。また、12件のうち8件は井ノ口地区に集中していて、高速道路のインター周辺という地域的要因が大きいようです。

犯罪を防ぐには警察や行政、防犯ボランティアの方々だけでなく、町民一人一人の連帯が必要です。近所での声掛けや、庭先へのセンサーライトの設置など、不審者を寄せ付けない明るい地域を作りましょう。

ソフトテニス全国大会に出場

3月29日(土)・30日(日)に愛知県名古屋市中区で開催される第33回全国高等学校選抜ソフトテニス大会

に、伊勢原高校ソフトテニス部の島田礼二さん(藤沢)と大木駿介さん(松本上)が出場されます。

島田さんと大木さんがそれぞれ主将と部長を務める同部は、昨年11月に行われた県新人大会で優勝しました。その後、1月6日(日)に東京都で開催された関東大会に神奈川県代表として出場し、ベスト6入りを果たし、今回の全国大会出場を決めました。

全国大会での活躍を期待しています。



写真左から島田さん、大木さん

小学生酒匂川駅伝競走大会

2月16日(土)、第2回あしがら広域圏ネットワーク小学生酒匂川駅伝競走大会が開催されました。今大会は出場チームが増え、小田原市・南足柄市・足柄上郡5町から23チームが参加し、南足柄市菅大口河川敷グラウンドから小田原アリーナまでの約10キロを各チーム6人でたすきリレーしました。

本町からは小学校5、6年生で構成された中井インパクトが参加し、6区間のうち3区間で区間賞を取り、総合タイム37分30秒で見事優勝しました。昨年に引き続き、本町からの出場チームによる大会2連覇となりました。



第59回 川本杯チームレース大会

とき 1月20日(日)
ところ 山北高校周辺コース

中井町チームの主な成績は次のとおりです。(敬称略)

中学男子(距離4,000m)

- 1位 中井中A
山本瞬平 13分08秒
榎本泰基 13分16秒
岩谷真吾 13分24秒

一般男子(距離10,600m)

- 2位 中井町A
上木高広 35分16秒
吉野広哲 35分29秒
金子和博 37分50秒



県広報コンクール2部門で入賞

平成19年神奈川県広報コンクールで、広報なかい10月号の表紙写真が、「写真・一枚写真」部門で最優秀賞を受賞し、全国広報コンクールに推薦されました。また、6月号が、「広報紙・町村部」部門で佳作に選ばれました。

町では、これからも町民の皆さんに親しまれる、より良い広報紙づくりに努めていきます。



「広報紙・町村部」
佳作



「写真・一枚写真」
最優秀

今月のおすすめ

改善センター図書室 ☎81 - 3907

井ノ口公民館図書室 ☎81 - 3311



成人書
告白 (松井秀喜)
日本ペンクラブ名スピーチ集
(日本ペンクラブ)
子どものコミュニケーション
力の基本は共感です
(汐見稔幸)

児童書
ひつじがいつき (木坂 涼)
コドモときどきあくま
(こやま峰子)
銀のロバ(ソーニャ・ハーネット)



成人書
川に光 (松浦寿輝)
立派になりましたか?
(大道珠貴)
雪になる (谷村志穂)

児童書
テラピシアにかける橋
(キャサリン・パターソン)
すっとび犬指名手配
(ジェレミー・ストロング)
ふしぎなでまえ
(かがくいひろし)

俳句同好会

なかい文芸

枯木立動かぬ雲を山が抱く 山口 清山
むらさきに山の日差しや春隣 野中 由実
春立つや木々の心音たかまりて 池田ミツ子
山壁の雪を遠目に退院す 須藤喜美代
土竜道おもてに洩れる春の土 岩淵 和信
タイヤあと道に画きし春の泥 大野 英峰
人の行く背に雪晴れの光あり 倉橋 幸子
空晴れて風なき日あり冬ぬくし 加藤 涼風
水仙や庁舎の前に池一つ 石黒 雅風
アイロンを止めて見惚れる雪景色 大澤 嘉子
幻か亡夫唱えつつ豆撒けり 中村 初江
早春の鴉が騒ぐ雑木山 多田てる夫

墨絵教室同好会



題名「梅」
小清水 宗二(宮向)

滞短歌会

学び合ひし友の柩の前に座し
唱ふる和讃に胸つまり来ぬ
今朝こそは胸おどらせて聞き見る
アア我が投稿紙面に載らず
ふるさとの永才橋の見ゆる宿に
友と過ぎ来し日々を語りぬ
ポットに蒔きしさやえんどうの芽ぶき初む
この充実感も久しぶりなり
風の盆の踊りの暦はづされて
くらしの標語のカレンダーに替はる
髪染むるを止めしも安らぎの一つなり
在るがままなる老い諾ひて

舟川 春子
池谷 久子
山本三矢子
石田 好江
新谷美千代
石田智恵子

短歌同好会

空澄みて鳥はばたきし群を見つ
自然と調和す朝はおごそか
落ち葉踏み百の石段のぼり来て
仰ぎし寺の山つばき咲く
木の枝に野鳥の死骸痛ましく
山のおきての悲しさ思ふ
遠方の曾孫と電話すひとときを
今宵の満月共にあい見ん
働くは人が動くと字の如く
土の恵みは吾の一生と
とんとんと七草たく曾孫見て
料理の好きな未来を願う
一年の過ぐるは早き人生に
今生く事の幸を祈りぬ
矢叫びと同時に的の倒れ居し
社の庭に拍手こだます

平澤 節子
荻野 秋子
中村 せつ
曾我 鈴子
相原 ハル
星野 雪江
蟹江 俊江
小清水時子

神奈川県優良子ども会表彰を受賞

宮上子ども会が、1月19日(土)に県立地球市民かながわプラザで、平成19年度神奈川県優良子ども会表彰を神奈川県知事から受賞しました。

この表彰は、県内にある3千余の子ども会の中から、多年にわたり自主的な地域活動を積極的に行い、他の会の模範となる会に贈られます。今年度は、宮上子ども会を含む29団

体が表彰されました。

宮上子ども会は、子どもたち自ら行事を企画立案し、活動している子ども会です。上級生がゲームやレクリエーションを企画・実践し、児童同士の世代間のつながりが継続維持されています。また、地域活動への参加率も高いことが評価され、今回の受賞となりました。



宮上子ども会

会員数：小学生34名

主な活動

- ・ 養笠神社例大祭での子ども神輿や山車太鼓(写真)
- ・ ボーリング大会
- ・ 自治会納涼祭のお手伝い
- ・ 新入会員、卒業会員の歓送迎会

地域活動マাইル

Vol.23

中井町子ども会

育成指導者連絡協議会

会長 小清水 招男(宮上)

笑顔が似合う子どもたち

私たちは、「いつの時代でもすべての子どもたちの未来が輝いていなくはない」と思いの下、いろいろな行事を開催しています。「中井っ子全員集合」や「厳島湿生公園での自然体験」などの町全体で行う行事と、各地区の伝統や文化を継承する行事などを行い、地域の子育て



昨年の「中井っ子全員集合」

の一翼を担っています。

多くの中井っ子が集まる行事「中井っ子全員集合」は、例年、冬の行事として「風になれ大地をかける」をキャッチフレーズに、連風上げを目玉として行ってきました。しかし、一昨年2月の開催時、グラウンドに霜柱が立ち使用できませんでした。このため、現在は秋に開催時期を変更して行っています。

参加した子どもたちは、ドッチビーやポートボール、人気の大縄跳びなどを各チーム対抗で行います。元気に遊んでいる子どもたちの笑顔は、すこく輝いていて、保護者の皆さんも笑顔が溢れ、共に良い時間を過ごすことができています。

終わりに、地域の皆さま方のご理解のお陰で、中井町の子もたちが喜んでいることをお伝えして、活動の紹介とします。

団体に関する問合せ

小清水招男 ☎(81)1312

ボランティア活動や町事業への協力など、地域で活躍している団体を紹介します。

1月26日(土)から28日(月)にかけて、冬期の「戸沢村・中井町青少年ふれあい交流事業」が行われました。

今回参加した町内の児童14名は、昨夏以来となる戸沢村児童との再会を楽しみに山形県戸沢村を訪問し、2泊3日のホームステイをしました。

初日は歓迎セレモニーの後、そり遊びや宝探しゲームなど戸沢っ子と一緒に雪遊びを満喫しました。また、金山町神室スキー場でのスキー・スノーボード教室は、ほとんどの児童が初挑戦というなか、雪国ならではの貴重な体験をし、戸沢っ子との交流を深めました。



いくみ会 中井支部の ヘルシー クッキング



タイム

レシピ24

富貴寄せおこわ



一人分の栄養価

エネルギー	462kcal
たんぱく質	10.0g
脂質	3.0g
カルシウム	36mg
塩分	0.4g

材料(4人分)

もち米	2カップ	ギンナン	
米	1カップ	(ゆでたもの)	8個
昆布(10cm)	1枚	しめじ	1パック
酒	大さじ1	えのき	1パック
醤油	大さじ2	しいたけ	4枚
ニンジン	1/2本	白ゴマ	適量
ゴボウ	1/3本	もみのり	適量

作り方

もち米と米は一緒に洗い、ざるにあげて水気を切っておく。
水520ccに切り込みを入れた昆布をつけて30分以上おき、だしをとる。
ニンジンとゴボウはさがきにして、ゴボウは酢水にさらす。
しめじ、えのきは石づきを取り、小房に分ける。
しいたけは石づきを取り、薄切りにする。
炊飯器に、酒、醤油、ニンジン、水気を切ったゴボウ、ギンナンを入れて炊く。
炊き上がったら器に盛り、白ゴマ・もみのりを散らす。

ヘルシークッキングタイムは、今月号で終了となります。

今月の納付

介護保険料 第9期分

下水道事業受益者負担金 第4期分

納期限は3月31日(月)です

お支払いは便利な口座振替をご利用ください

下水道事業受益者負担金は、口座振替を利用できませんので、ご注意ください。

問合せ

保健福祉課 高齢介護班 ☎81-5548
上下水道課 業務班 ☎81-3903

世帯と人口

平成20年2月1日現在(前月比)

世帯数	3 289世帯(-6)
人口	10 035人(-11)
男	5 087人(-12)
女	4 948人(+1)

